

第5章 佐世保市が取り組む施策

(教育政策)

望まれる姿

学校教育及び社会教育を充実し、誰もが生涯を通じ、あらゆる場で学び、支え合うことができるまち

部局の使命

学校教育や生涯学習環境の場において、子どもたちを含む市民が生涯を通じて自らが学ぶことができる環境の充実を図ることにより、生きがいに満ちた暮らしを実現します。

政策の指標

社会指標	現状値 (令和4年度)	目指す方向
市民1人あたりの生涯学習に関わった回数	6.9回/人 (5.0回/人)※	↗ 現状値から増加させる

※()内は拠点スポーツ施設の利用回数を除いた数字

[指標の説明]

市民1人あたりの生涯学習事業への参加、生涯学習拠点(及び拠点スポーツ施設)の利用者数

[指標の数式]

生涯学習事業への参加、生涯学習拠点(及び拠点スポーツ施設)の利用者数/佐世保市人口

教育政策として記載した内容を実現し、目指すべき社会状態に変化させるために行う行政活動として、3つの施策を掲げ、それぞれに目的・目標を設定することとしています。

【施策1】学校教育の充実

【施策2】豊かな心を育むまちづくり

【施策3】生涯学習の充実

そして、施策の実現のために、次ページ以降に掲載するそれぞれの事務事業を実施いたします。

【施策1】学校教育の充実

施策の目的

児童・生徒が自分のよさや可能性を認識し、多様な他者と協働しながら社会的変化を乗り越え、持続可能な社会の作り手として主体的・創造的に豊かな人生を切り開くことができるよう、学校・家庭・地域が一体となった教育の充実を図ることを目的としています。

問題点の整理

これからの時代を生きる力、次代を切り開く力の育成に向けた教育の質の向上、また、教育と地域を含めた社会との連携強化による個人と社会の不断の成長が課題です。

問題解決の方向性

よりよい学校教育を通してよりよい社会を創るという理念を共有し、学校・家庭・地域社会が一体となった教育の充実を推進します。

施策の目標

KPI (重要業績評価指標)	現状値 (令和4年度)	目標値 (令和9年度)
全国学習状況調査児童生徒質問紙結果(学習意欲)	61.4%	70.0%
全国体力・運動能力調査結果・運動習慣調査 (運動好き)	85.3%	90.0%
全国学習状況調査児童生徒質問紙結果(自己肯定感)	79.9%	90.0%

施策の方向性

● 確かな学力及び体力の向上

各学校の創意工夫や地域特性を生かした学校経営ビジョンに基づく、特色ある学校づくりを推進します。また、新しい時代に求められる教育の在り方を追究し、児童・生徒が自ら進んで自己を高める態度を涵養します。そのため、教職員の新たな研修制度や働き方改革等を推進し、児童・生徒及び教職員を含めた学校のウェルビーイングを向上させるとともに、生涯にわたって学び続け、運動に親しむ資質や能力を育成します。

● 豊かな心を育む教育の充実

全教育活動を通じて行う道徳教育の充実と、家庭や地域との連携を重視した心の教育を推進することにより、生命を尊重する心、いじめを生まない思いやり、郷土を愛する心をはじめとする道徳性の涵養を図り、児童・生徒の豊かな人間性と社会性の育成に努めます。

また、全国的に急増している不登校児童生徒への支援について、多様な相談体制の確立や教育支援体制の充実を図ってまいります。さらに誰一人取り残されない学びの保障に向け、不登校特例校等の設置を研究し、児童生徒の社会的自立を支える教育環境を整備します。

● 新しい時代に求められる資質・能力の育成

学習指導要領に基づいた教育実践を徹底するとともに、社会の現状や 2030 年以降の変化（技術革新、グローバル化の進展、雇用環境の変化等）に対応した教育及びデジタル技術の利活用の一層の推進による教職員の ICT 活用指導力の向上及び児童生徒の個別最適な学びの実現に努めることにより、変化の激しいこれからの社会を主体的・創造的に生き抜く力を育みます。

● 時代の変化に合った新しい学校の創造

学習環境を維持するための適切な学校規模、持続可能な学校施設の更新、学校と地区自治協議会との関わりといった輻輳する課題を、総合的、複合的に検討し、保護者や地域等とのいねいな合意形成に努めながら今の時代に合った新しい学校へと再編していきます。また、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となるコミュニティ・スクールの拡充や運営の充実を目指します。

特色ある学校づくり対策事業

事業内容	各市立小・中及び義務教育学校により構成される各推進委員会と委託契約を結び、各会の特色ある教育活動実践を支援するとともに、活動の把握、指導・支援を行います。
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・校長のリーダーシップとマネジメントサイクルに基づく学校教育の活性化を推進します。 ・豊かな心を培うとともに、確かな学力の向上を図ります。 ・保護者や地域と連携した生き生きとした活力のある教育活動の実践を図ります。
事業遂行上の課題	「主体的・対話的で深い学び」の実現、学びの動機付けや幅広い資質・能力の育成に向けた効果的な取組、探究的な学習や体験活動等を通じた他者との協働的な学びの充実など各学校の特色ある学校づくりが求められます。
今後の対応方針	<ul style="list-style-type: none"> ・学校訪問における実施状況の確認及び指導を行います。 ・特色ある学校づくりの広報や実施状況調査を活用して内容改善を図ります。 ・総合教育会議や教育委員会からの意見を踏まえながら事業内容を検討し、改善を図ります。
施策の KPI との関連性	各学校の創意工夫を生かした校長の学校経営方針に基づく特色ある学校づくりを推進することにより、KPI 達成に貢献します。

教職員資質向上事業

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・各研究団体との研究委託契約を締結し、様々な教育活動を推進させるとともに、学校視察及び指導助言を行います。 ・統合型校務支援システムを活用し、教職員の働き方改革を推進することにより、教職員の自己研鑽及び各種研修への意欲を向上させ、ICT支援員の配置により、ICTを利活用した指導力向上を図ります。
事業目的	児童生徒が確かな学力と豊かな心を培うことができるよう、教職員の資質向上を図ります。
事業遂行上の課題	学習指導要領に示された「生きる力」を児童生徒に育むために、新しい教育課題に取り組む教職員の資質向上が求められます。
今後の対応方針	・学習指導要領で育成を目指す資質能力を育むために、統合型校務支援システムの活用促進、ICT支援員の配置を行うとともに、研修内容の適正化、及び研修の充実を図ります。
関連する各種プラン等	
施策の KPI との関係性	教職員の研究・修養の充実に努め、資質の向上を図ることにより、KPI達成に貢献します。

ICT を活用した授業風景



基礎学力・学習意欲向上推進事業

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・市立小・中及び義務教育学校へ学校司書を配置し、読書活動の推進や学習活動における支援を行うことで児童生徒の学習意欲及び学力の向上を図ります。 ・少年科学館を利用した天文学習・理科実験等の理科学習を行います。
事業目的	児童生徒の実態を把握し、支援に生かすととともに、児童生徒の学習活動に対する興味・関心を高めるため、学習を支援することで、一人一人に応じたきめ細かな指導の充実を図ります。
事業遂行上の課題	児童生徒の読書への関心意欲を高め豊かな心を育むとともに、主体的に学習しようとする態度の育成と確かな学力の定着が求められています。
今後の対応方針	<ul style="list-style-type: none"> ・学校司書が専門性を発揮し、学習活動における支援を充実させることで、質の高い学びを保障し学力向上に努めます。 ・学力調査に加えて児童生徒の心の状況をより客観的に把握するための調査を実施し、確かな学力の向上を図るとともに豊かな心を育むことに努めます。
関連する各種プラン等	第三次佐世保市子ども読書プラン
施策の KPI との関連性	学校図書館機能の向上と各学校の読書活動の充実を図るため、学校司書の資質向上と効果的な配置を推進するとともに、一人一人に応じたきめ細かな学習を支援することにより、児童生徒の学習意欲を高めることで、KPI達成に貢献します。

国際理解・交流能力育成事業

事業内容	児童生徒や教職員が外国語(英語)や異文化に触れる機会をもち、国際的な感覚やコミュニケーション能力の向上を図るために、各小・中学校及び義務教育学校へ ALT(外国語指導助手)及び国際理解指導員を派遣します。
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒及び教職員のグローバル化に対応できる必要な外国語(英語)を用いた実践的コミュニケーション能力の向上を図ります。 ・外国語(英語)の聞くこと・読むこと・話すこと・書くことによる、実際のコミュニケーションにおいて活用できる資質・能力の育成を図ります。
事業遂行上の課題	・児童生徒が英語の実践的コミュニケーション能力を身につけ、国際感覚豊かな資質を養うため、外国語(英語)を母国語とする ALT(外国語指導助手)と触れ合う機会(時間)をできるだけ多くとる必要があります。
今後の対応方針	ALT(外国語指導助手)及び国際理解指導員の配置計画を改善し、効果的に派遣します。
施策の KPI との関連性	国際性豊かな佐世保市にふさわしい国際感覚豊かな児童生徒の育成を図ることにより、KPI 達成に貢献します。

障がい児教育推進事業

事業内容	特別な教育的支援を必要とする児童生徒や保護者へ個別指導や相談等を行うことを通して、一人一人の教育的ニーズに応じた学びの充実に努めます。
事業目的	障がいのある児童生徒が自分の力を発揮し、障がいの改善・克服が進み、社会参加または、周りに関わりながら生活することができるようにします。
事業遂行上の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい児の教育については、特別支援学級や通級指導教室に加え、通常学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒もあり、その一人一人に対して、適切な指導や必要な支援をどう充実していくかが課題です。 ・障害者差別解消法の施行を受け、合理的配慮やバリアフリー化など、個々のニーズに応じた教育の実現が求められています。
今後の対応方針	就学相談から就学时健康診断、教育支援委員会と児童生徒の支援に向けて、学校や関係機関と一層の共通理解と連携に努めます。
関連する各種プラン等	
施策の KPI との関連性	児童生徒一人一人に応じたきめ細かな学習支援を推進するとともに、特別支援教育補助指導員を配置するなど、障がいのある児童生徒の日常生活及び学習活動への支援を行うことにより、KPI 達成に貢献します。

教育センター事業

事業内容	教職員の研修・教育研究及び学校教育ネットワークの保守・管理・運用及びセキュリティの確保
事業目的	教育に関する研究調査及び教育関係職員の研修を行い、教育の進歩発展に資するものです。
事業遂行上の課題	学校教育の諸課題の解決に資する研修デザイン及び過失によるリスクを最小限に抑える人的セキュリティ対策
今後の対応方針	<ul style="list-style-type: none"> ・理論と実践の往還を通して、子供・教員・学校のウェルビーイングを高めるための研修を充実させます。 ・学校における諸課題に対応する教育相談の充実を図ります。 ・セキュリティ監査や研修等を通して、人的セキュリティ対策を徹底します。
関連する各種プラン等	西九州させば広域都市圏ビジョン
施策の KPI との関連性	研究・研修の充実に努め、教員の資質向上を目指すことで、児童生徒の全国学力調査結果(KPI)の向上につなげます。

教員研修例1「ICT活用理論研修」



教員研修例2「英会話研修」



学校再編推進事業

事業内容	<p>少子化による学校の小規模化や施設の老朽化対策、学校と地域の連携など、学校において輻輳する課題を総合的、包括的に検討し、学校毎の学校再編個別計画案を作成したうえで、学校・保護者・地域の方々などと協議をし、通学区域の見直しや学校の統廃合を行うことで、学校再編を推進していきます。</p>
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒数を一定規模の集団とすることで、多様な考えに触れながら、必要な学力や社会性を身につけられる望ましい学校規模を目指します。 ・老朽化した全ての学校を建替えていくことは難しいことから、学校再編により、一定の学校数に減らし、改修サイクルの確立を可能とすることで、児童生徒の安全確保を図ります。 ・通学区域の見直しなど、学校再編を検討するタイミングで通学区域と地区自治協議会の活動を整理することで、学校と地域のよりよい連携を目指します。
事業遂行上の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・少子化による小規模校増加に伴い、児童生徒が切磋琢磨しながら学習能力や社会性を高めることができる教育環境づくりが求められています。 ・校舎の老朽化が進み、危険箇所があるため、児童生徒の安全確保を図ることが求められています。 ・学校と地域のよりよい連携のため、学校の通学区域と地域活動の区域のずれを見直すことが求められています。
今後の対応方針	<ul style="list-style-type: none"> ・佐世保市学校再編計画【第Ⅰ期】(再改定版)に基づいて、今後は実現に向けた実施時期の調整及び建物の設計、建設を行っていきます。 ・統合準備員会を開催し、学校、地域、保護者等と再編に向けた協議を行っていきます。
関連する各種プラン等	<p>佐世保市学校再編計画【第Ⅰ期】(再改定版) 佐世保市公共施設適正配置・保全基本(実施)計画</p>
施策の KPI との関連性	<p>小規模校を解消し、一定規模以上の集団を確保することで、児童生徒が学習能力や社会性を高めるための教育環境を確保でき、KPI 達成に貢献します。</p>

小学校施設整備事業、中学校施設整備事業

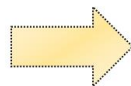
事業内容	小学校、中学校及び義務教育学校における学校施設の大規模な整備を行います。
事業目的	学校施設を適切に維持管理することにより、小学校、中学校及び義務教育学校における安全・安心な教育環境を確保・維持します。
事業遂行上の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、学校教育に求められる機能や役割が多様化・複雑化している中、学校施設や設備について、適時維持改修を行う必要があります。 ・優先度に基づき年次的に学校施設の老朽化対策の改修等を進めているものの、限られた財源内で、一斉改修などの対応を実施することは難しく、事後的な対策を講じる案件が発生している状況です。 ・学校施設は災害発生時における近隣住民の避難場所としての役割も担っており、防災機能や避難所機能といった視点からの充実が求められています。
今後の対応方針	学校施設の健全化のため、老朽化対策・防災機能の強化対策を計画的に、また、予防保全の視点をもって進めることにより、コストの平準化、安全安心な教育環境の確保を実施していきます。
関連する各種プラン等	佐世保市学校再編計画【第Ⅰ期】(再改定版) 佐世保市公共施設等総合管理計画 佐世保市公共施設適正配置・保全基本(実施)計画
施策の KPI との関連性	学校における児童生徒学習環境を適切に維持管理することで、全国学力調査結果(KPI)の向上につなげます。

大規模整備事例

日野小学校 校舎改築・長寿命化事業



着手前(外観)



竣工後(外観)



(内装)普通教室



(内装)階段

小学校体育推進事業

事業内容	小学校の体育授業に対し、専門的な指導力を持った指導者を派遣して子どもたちに直接的に関わりながら運動のコツやポイントを教えます。
事業目的	子どもたちに運動やスポーツの「楽しさ」や「できる喜び」を感じさせ、さらなる興味・関心を高めることによって、体力の向上及び生涯にわたっての「豊かなスポーツライフ実現」を目指します。
事業遂行上の課題	あらゆる単元や種目の指導を行うサポーターの確保が課題となります。
今後の対応方針	佐世保市スポーツ協会や各競技団体と連携し、新たな指導者の確保を行います。
施策の KPI との関連性	本事業の実施により、運動やスポーツが好きな子どもたちを増やし、今後の運動習慣を推進させていくことが、KPI に反映されます。

小学校体育学習サポーターによる陸上指導



【施策Ⅰ】学校教育の充実(KPI:全国体力・運動能力調査結果(運動好き))

中学校体育推進事業

事業内容	中学生が運動部活動の成果を競い合う体育大会を実施し、課外体育活動の活性化を図るために補助金を交付します。また、休日の部活動の地域移行に向けた実証を行います。
事業目的	本市の生徒のスポーツ振興及び体力向上に大きな貢献を果たしている運動部活動の成果の発表の場として、本大会に多くの生徒が様々な形で参加することにより、体力の向上及び生涯にわたっての「豊かなスポーツライフ実現」を目指します。
事業遂行上の課題	部活動の地域移行及び合同部活動がより一層推進されたりすることを受け、運動部活動に対する様々なニーズに対応できる体制づくりの検討が課題となります。
今後の対応方針	既存の運動部活動に替わり得る、本市の実態に即したモデルパターンを検討します。
施策の KPI との関連性	本事業の実施により、運動やスポーツが好きな子どもたちを増やし、今後の運動習慣を推進させていくことが、KPI に反映されます。

佐世保市中学校体育大会



学校体育実技指導研修事業

事業内容	体育学習専門の講師を招き、体育・スポーツに対する学習指導の講習及び実技指導を行い、教職員の指導技術の向上を図ります。
事業目的	子どもたちに運動やスポーツの「楽しさ」や「できる喜び」を感じさせ、さらなる興味・関心を高めることによって、体力の向上及び生涯にわたっての「豊かなスポーツライフ実現」を目指します。
事業遂行上の課題	一人でも多くの教職員が進んで参加できるように、時期の設定や講師の選定等の工夫が課題となります。
今後の対応方針	小・中の体育研究部と連携を密にし、課題の対応に努めます。
施策の KPI との関連性	本事業の実施により、運動やスポーツが好きな子どもたちを増やし、今後の運動習慣を推進させていくことが、KPI に反映されます。

学校体育実技指導者研修会



豊かな心をはぐくむ実践事業

事業内容	いのちを見つめる強調月間設定及び講演会を開催します。
事業目的	・児童生徒が、保護者・地域・教師と関わりを深め、人と積極的に関わることで、幸せや生きがいなどの主観的ウェルビーイングの向上を目指します。 ・道徳授業を通して、命の重みについて考えます。
事業遂行上の課題	学校と家庭・地域がこれまで以上に連携し、子どもたちの心を見つめ、生命の尊重をはじめとする道徳性を育むことが課題です。
今後の対応方針	いのちを見つめる強調月間の取組、及びいのちを見つめる講演会の一層の充実を図ります。
施策のKPIとの関連性	児童生徒の豊かな心を育むために、「いのちを見つめる強調月間」における講演会の実施や学校・家庭・地域社会が連携した豊かな体験活動の実施を推進することにより、KPI達成に貢献します。

いのちを見つめる強調月間学校訪問者総数 (単位:人)

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
小学校	14,425	12,843	9,710	10,653	11,745
中学校	4,415	3,701	1,063	1,823	1,977
総計	18,840	16,544	10,773	12,476	13,722

いのちを見つめる講演会ポスター

「いのちを見つめる」講演会のお知らせ

いのちを見つめる 強調月間 6/1日～30日

かけがえのない、大切ないのち。 握った手のぬくもりが、一人一人のいのちを輝かせます。 あなたのその手で、大切ないのちをついでください。

日時 6/17(土) 13:30~15:00 (開場 13:00)

場所 アルカスSASEBO 大ホール

定員 2000名 入場無料

講師 **ピーター・フランクル**

「ワタシは一体 ナニザンなんだろう」

【お問い合わせ】 0956-24-1111(内線 3160)

令和5年度いのちを見つめる講演会の様子



体験学習・環境教育充実事業

事業内容	<p>・小学校4年生では、九十九島パールシーリゾートでの自然体験学習、少年科学館での科学体験学習を実施します。中学校1年生では、専門職員の指導のもと、史跡や遺跡について調査・見学を実施します。</p> <p>・長崎県獣医師会佐世保支部による研修会で、適切な小動物の飼育ができるようにします。</p>
事業目的	<p>本市の自然や文化等の貴重な学習素材を活用した体験的な活動を行うことで、児童生徒のふるさと佐世保への関心を高め、郷土に対する誇りと愛情を育てます。</p>
事業遂行上の課題	<p>ふるさと佐世保の豊かな自然や歴史、伝統文化にふれる機会が少なくなっている現在、体験的な活動をとおして具体的に理解させ、郷土に対する誇りと愛情を育てていく教育が重視されています。</p>
今後の対応方針	<p>各体験学習の内容の充実を図ります。</p>
施策の KPI との関連性	<p>体験活動をとおしたふるさと佐世保の自然や文化、歴史を学ぶ学習を充実させることにより、KPI 達成に貢献します。</p>

生徒指導充実事業

事業内容	児童生徒の問題行動の未然防止、早期発見、早期対応を図るため、専門相談員の派遣や配置を行うとともに、統合型校務支援システムを活用することにより、教職員間で児童生徒の共通理解を図り、生徒指導の充実に努めます。
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめや不登校等に対し適切に対応します。 ・子どもの心の安定や環境の改善、自尊感情を醸成します。 ・問題行動の未然防止、早期発見、早期対応に努めます。
事業遂行上の課題	学校だけでは問題の解決が困難なケースも多く、関係機関と連携した対応が求められています。
今後の対応方針	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き関係機関との連携を図りながら、スクールカウンセラーや心の教室相談員を効果的に派遣します。 ・教員研修等によりスクールソーシャルワーカーとスクールカウンセラーの効果的な運用についての理解を深めます。
関連する各種プラン等	
施策の KPI との関連性	教育相談等の充実に努めるとともに、統合型校務支援システムの有効活用を図り、いじめ や 不登校等の未然防止及びその早期発見・早期対応に努めることにより、KPI 達成に貢献します。

人権教育推進事業

事業内容	講演会や研究大会等の実施により、教職員及び保護者(市民)の人権意識の高揚を図り、研究・研修等の充実を図ります。
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の指導方法等が工夫・改善され、児童生徒が人権感覚を十分に身につけることができます。 ・保護者に人権意識の啓発を図ります。
事業遂行上の課題	児童生徒の人権意識の向上を図り、社会情勢の諸課題(いじめ、不登校、非行等)に対応できる態度の育成が求められています。
今後の対応方針	児童生徒の人権意識の向上を図り、社会情勢の諸課題(いじめ、不登校、非行等)に対応できる態度の育成が求められています。
関連する各種プラン等	
施策の KPI との関連性	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人が人権について正しく理解し尊重しあう感性を、生涯にわたり様々な場で身につけること及び地域を取り巻く環境や児童生徒の発達段階に応じた人権教育を推進します。 ・教職員の研修や各学校での校内研修及び研究活動を通して、児童生徒の心の育成と人権教育に対する意識の高揚及び指導力の向上を図ることにより、KPI 達成に貢献します。

教育相談活動事業

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの生活・学校・学業・不登校等の問題に対して、来所、電話、メール、訪問、スクールソーシャルワーカー派遣の手段で相談活動を行います。 ・教育支援センター(自立支援教室)を運営し、学校への復帰や社会的自立を支援します。自宅に閉じこもりがちな児童生徒に対してはメンタルフレンドの派遣や、より身近な通級しやすい場所にサテライト教室を開設する事で、通級や関係機関への相談を促します。
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・相談者が抱える学校や学業への不安、子どもの教育や生活に関する悩みが緩和され、あるいは乗り越えて解決につながることを目的としています。 ・不登校の児童生徒が自立支援教室での小集団活動を通して不安や悩みを解消し、社会に適應できる能力を育み、学校復帰や社会的自立を支援します。
事業遂行上の課題	<p>不登校等の原因は、学校教育の問題だけでなく、社会の環境変化の問題でもあります。本市の不登校の出現率(不登校児童生徒数÷在籍児童生徒数)は、小学校、中学校ともに年々増加傾向にあり、各学校の早期対応や学校適應指導教室との連携、不登校児童生徒が安心して学べる場・環境の提供、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、心の教室相談員の効果的な活用など、さらなる対策が必要です。</p>
今後の対応方針	<p>本市における不登校児童生徒数も増加傾向にあり、特に小学生が増加しています。不登校の児童生徒に適切に対応するために、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等を活用し、学校や家庭、関係機関が連携して児童生徒に寄り添い社会的自立に向けた支援を継続的に行うことが重要であり、課題や困り感を抱える子どもや家庭に対して、教育・福祉の両面にわたり、一体化した継続的かつ伴走型の支援・対応を実現していくことが必要です。</p>
施策の KPI との関連性	<p>学校生活に対する不安や原因を教育相談活動によって緩和し解決につなげていく事や、不登校児童生徒の社会的自立を支援する事で、上位施策に貢献します。</p>

青少年教育センターにおける相談対応件数

	R1	R2	R3	R4
件数	8,515	10,020	12,272	11,742

【施策2】豊かな心を育むまちづくり

施策の目的

学校・地域・家庭が一体となって、市民一人ひとりが社会に対して主体性を持ち、思いやりのある活動（行動）ができる意識の醸成を目的とします。

問題点の整理

核家族化や少子高齢化、デジタル化の進展等により、子どもを取り巻く環境が変化している中で、他者への関心の低下等から、子どもを健やかに育む地域の連携・支援等が希薄化（弱体化）しています。

問題解決の方向性

学校・地域・家庭が連携し社会全体で、豊かな心や人間性と社会性を育む地域の教育力を高め、青少年の健全育成活動や体験学習活動を推進します。

施策の目標

KPI (重要業績評価指標)	現状値 (令和4年度)	目標値 (令和9年度)
地域学校協働活動等に携わった大人の人数	10,692人	30,000人
健全育成事業への参加者数	13,376人	18,000人

施策の方向性

● 学校・地域・家庭・行政の連携促進

子どもたちを地域で見守り心豊かに育むため、学校・地域・家庭が連携・協力し、安全で豊かな放課後の時間を実現するための放課後子どもプランや地域未来塾を含む地域学校協働活動の充実に努めるとともに、保護者や青少年育成関係者をはじめとした市民への研修・支援等を行うことにより、子どもたちを健やかに育む地域の教育力の向上を図ります。

● 青少年の健全育成

青少年健全育成を行う団体への支援を通じて、地域での啓発活動や環境浄化活動に携わる市民の関心を醸成するとともに、青少年を取り巻く環境に目を配りながら、非行・犯罪の未然防止のための活動を地道に行うことで、事件・事故に巻き込まれないための見守りを実施していきます。

また、「心豊かな人」「明るく住みよいまち」を創造していくために、佐世保市徳育推進会議との協働により青少年をはじめとした市民全体への啓発事業に取り組み、思いやりの心や規範意識等の醸成といった徳育の推進を図っていきます。



読み聞かせボランティア

少年の主張大会



学社融合推進事業

事業内容	各小・中学校及び義務教育学校への地域学校協働本部の設置や、放課後子ども教室、地域未来塾の拡充を図ります。
事業目的	学校・家庭・地域が連携した教育コミュニティの形成による支援・見守り環境の充実
事業遂行上の課題	各学校に設置している学校支援会議の効果的な運営に向けて、学校と連携しながら制度を構築する必要があります。
今後の対応方針	放課後の居場所づくりについては子ども未来部との連携をもとに推進を図り、地域未来塾については運営方法の見直しを行い拡充を図ります。また、地域学校協働本部についても、コミュニティ・スクールと一体的推進を図りながら拡充し、事業全体の整理・統合を行い、地域学校協働活動として総合的に支援していきます。
関連する各種プラン等	佐世保市放課後子どもプラン 地域学校協働活動推進事業(国)
施策の KPI との関連性	地域学校協働活動や放課後子ども教室、地域未来塾の実施と推進によって、子どもを地域や家庭で育む活動の活性化に繋がり、KPI(地域学校協働活動等に携わった大人の人数)の成果向上に貢献します。

職業座談会



家庭教育推進事業

事業内容	入学前児童の保護者や中学生及び保護者等を対象とした研修会等の開催や団体（佐世保市PTA連合会等）との協働事業を実施します。
事業目的	家庭教育そのものやその重要性を保護者に認識してもらうとともに、PTA活動の認知や必要性等の浸透を図り、家庭の教育力向上をPTA活動の活性化に繋がめます。
事業遂行上の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・社会が複雑に多様化する中、家庭環境も大きく変化し、PTAの目的や必要性についても問われています。 ・乳幼児や青少年を取り巻くメディア利用について、課題となっています。
今後の対応方針	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育力の向上を目指し、社会全体で子どもたちを育てることが重要であるため、子育てに関わりが深いPTAとの連携を深め、PTA活動の活性化に繋がめます。 ・メディア安全指導員派遣事業を推進することで、より効果的な事業展開に努め、家庭教育を支援します。
関連する各種プラン等	佐世保市放課後子どもプラン
施策の KPI との関連性	研修会や協働事業の実施によって、子どもたちを地域で育てる大人の増加を促していきます。

PTAとの研修会



青少年教育事業

事業内容	青少年の健全育成活動を行う団体への補助金交付と、当該団体との共催による研修会・意見発表会等を開催します。
事業目的	社会情勢に即した指導・助言により、市民や青少年育成関係者に青少年への理解を深めてもらい、地域で青少年を見守る環境の充実を図ります。
事業遂行上の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・地域で健全育成会活動を担う、次世代の人材の確保が必要です。 ・SNS などのメディアによる青少年を取り巻く環境の変化に柔軟に対応していく必要があります。
今後の対応方針	<ul style="list-style-type: none"> ・「佐世保市青少年育成連盟」と連携し、市内全域を対象とした健全育成活動を展開していきます。 ・健全育成活動は恒常的に続いていくものであり、各中学校区の健全育成組織を地区自治協議会に再編合流していく中で、地域における健全育成活動が担保されるよう、団体間の調整を支援します。
関連する各種プラン等	長崎県ココロねっこ運動
施策の KPI との関連性	青少年の健全育成活動を行う団体への補助金交付による地域における育成活動の活性化と、研修会・意見発表会の共同開催等により、青少年育成活動に携わる大人の人数の増加を促すことは、直接的に KPI の向上に寄与します。



青少年育成
懇談会

青少年非行防止推進事業

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・補導担当職員による市中心部の巡回補導と委嘱補導委員による各地区の巡回補導するほか、ネットパトロールによる SNS の巡視を行います。 ・白ポストを市内 16 カ所に設置し、投入された有害図書を回収・廃棄するほか、コンビニエンスストア・書店・携帯電話販売店等店舗立入調査を行います。
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な巡回による声掛けによって、青少年の非行や危険な行為を未然に防ぎます。 ・青少年にとって有害となる環境の浄化に努めます。 ・非行防止及び健全育成についての意識を高め、積極的な声かけのある地域づくりを目指します。
事業遂行上の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・地区補連は、高齢化及び後継者不足で、定数割れしています。 ・白ポスト設置主体である県は、白ポスト廃止の方向に向かっており、老朽化したポストの更新や増設は難しい状況です。 ・ネット環境の普及は拡大し続け、スマホを所持している年齢も低年齢化しており、インターネット (SNS) などを介した、子どもが被害者、あるいは加害者となる事件・事故が増加しています。 ・闇バイトに中学生が関わる事件も発生しています。 ・非行の潜在化により、直接的に非行を止める事に結び付かない補導活動は、潜在的効果があっても、それを示す術がありません。 ・ネットパトロール、メディア安全指導、立入調査等の取組が行われていますが、インターネット上の有害情報の氾濫、店頭で販売されている有害図書など、子どもの身近にその健全育成を阻む要因が多数存在しているのが現状です。
今後の対応方針	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが事件・事故に巻き込まれないように、学校・家庭・警察・地域ボランティア・関係機関等と連携して見守っていく体制の強化が必要です。 ・有害図書の回収・廃棄やコンビニエンスストア・書店・携帯電話販売店等への立入調査・指導により青少年にとって好ましい環境作りに努めていきます。
施策の KPI との関連性	<p>補導委員が巡回補導で地域の見守り活動を行ったり、有害図書の回収や立入調査などの環境浄化活動を行ったりすることで、健全育成の心の醸成を図り、上位施策に寄与します。</p>

徳育推進事業

事業内容	徳育に関する啓発に努めるとともに、徳育を推進する団体との官民協働による事業の実施を図ります。
事業目的	市民に徳育の必要性を認識してもらい、自らの生活や活動の中に意識付けを行ってもらいます。
事業遂行上の課題	子育て世代含む、若い世代へのアプローチが不足しており、継続的な徳育の普及・啓発のための事業手法の検討が必要です。
今後の対応方針	徳育を推進する民間団体である「佐世保徳育推進会議」と連携しながら、市民に対して徳育の普及啓発など様々な働きかけを実施します。
関連する各種プラン等	佐世保市徳育のまちづくり宣言 佐世保市民憲章
施策の KPI との関連性	フォーラム等の啓発活動を、全世代対象に展開していくことで、市民全体の豊かな心を育み、社会の健全育成のための事業に参加する人数を増やすことに貢献していきます。

まちづくり宣言 除幕式



【施策3】生涯学習の充実

施策の目的

地域のつながりや豊かな郷土を作るために、多くの市民が生きがいをもって生涯学習に取り組むことができる環境を充実させることを目的とします。

問題点の整理

新型コロナウイルス感染症の拡大により一時縮小した生涯学習活動を再開し、さらに活動の幅を広げるよう取り組む必要があります。

問題解決の方向性

社会の変化に応じて多様な学習の場を提供し、デジタル技術を活用した学習環境の整備等にも取り組むことで、生涯学習の推進を図ります。

施策の目標

KPI (重要業績評価指標)	現状値 (令和4年度)	目標値 (令和9年度)
生涯学習事業への参加者数	133,504人	150,000人
生涯学習拠点施設の利用者数	1,047,685人	1,269,000人

施策の方向性

● 生涯学習の環境整備

市民が自らの意思で生涯にわたり学び続けることのできる学習の「場」（各コミュニティセンター、市立図書館、少年科学館等）と「情報」（主催講座や講演会、体験活動、地域の社会教育活動等）の提供や周知を図ります。

● 生涯学習の充実

生涯学習拠点の充実と、市民の関心の高い講座や地域の問題解決のための講座など、多様な講座の実施により、受講者の自己実現を支援するとともに、地域の課題解決に主体的に取り組む人材の育成を図ります。

また、本市の特性と資源を活かし世界で活躍できる人材の育成と都市アイデンティティ*の確立のため、グローバル教育に関する事業を展開します。

● 歴史文化の保存・活用・継承

郷土の歴史・文化を今に伝える文化遺産（有形・無形文化財、伝統文化等）を市民共有の財産として適切に保存し、後世へ継承していくため、文化財の調査・整備・伝統文化の顕彰・支援等を推進し、生涯学習などへの活用を図ります。また、郷土の文化遺産に対する市民の関心を喚起し、保護意識の醸成を図るため、ホームページでの情報発信や市民向け講座等学習機会の提供を図ります。

生涯学習推進事業

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・学習情報や学習機会の提供及び充実を図ります。 ・「第三次佐世保市子ども読書プラン」に基づき、子どもの読書活動を推進します。
事業目的	<p>市民が主体性を持って地域特性を生かしたまちづくりや交流活動を実践していくこと、また、読書を通して、幅広い知識を身につけ、感性豊かで人間味にあふれる子どもを育むことを目指します。</p>
事業遂行上の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・「生涯学習」の取組趣旨を十分に浸透させることで、市民の自己実現の支援や地域課題解決への活用につなげる必要があります。 ・地域や各学校で活動する図書ボランティアの担い手が不足しています。また、次期読書プランの検討が必要です。
今後の対応方針	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の自己実現を支援し、地域課題解決に主体的に取り組む人材を育成するため、生涯学習の情報・場・機会の充実を図ります。また、そのために職員研修を推進します。 ・子どもの読書活動を推進するため、学校、図書館、コミュニティセンター等関係機関が連携し、「第三次佐世保市子ども読書プラン」の推進を図るとともに、次期読書プランの検討を行います。
関連する各種プラン等	「第三次佐世保市子ども読書プラン」(~令和6年度)
施策のKPIとの関連性	<p>生涯学習の情報・場・機会を提供し、「学ぶ環境」の充実に努めることにより、多くの市民が主体性を持って地域特性を生かしたまちづくりや交流活動を実践することが可能となり、生涯学習に取り組むことに繋がります。</p>



絵本読み聞かせ
わくわくお話し会

生涯学習支援事業

事業内容	地区自治協議会や町内会等が実施する生涯学習推進事業及びまちづくり促進事業への補助金による支援を行います。
事業目的	地域住民が主体となった生涯学習やまちづくりの活動を支援し、魅力ある地域づくりやコミュニティ活性化を図ります。
事業遂行上の課題	コミュニティ・協働推進課と連携しながら、補助対象の内容の見直し等を含め、類似補助金としての整理・統合の可否などを検討する必要があります。
今後の対応方針	各地区自治協議会及び町内会等への補助を通じて、地域における生涯学習活動の推進を図ります。
関連する各種プラン等	佐世保市地域コミュニティ推進計画
施策のKPIとの関連性	生涯学習活動への補助金による支援は、住民の生涯学習や地域コミュニティ活動の活性化を支援促進し、多くの市民が生涯学習事業へ参加することに繋がっていきます。

北地区コミセン祭り



英語シャワー事業

事業内容	国際色豊かな本市の特長を生かし、官民協働の手法を用いて、市民が身近に英語に触れ、日頃の学習成果を実践できる環境づくりを行います。
事業目的	「英語を話し実践することが出来る」環境づくりを進め、グローバル人材の育成を図ります。
事業遂行上の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・市民に対する事業の認知度の向上が必要です。 ・イベント型に続く日常的な事業の展開が必要です。
今後の対応方針	<ul style="list-style-type: none"> ・専用 web サイトや SNS 等による効果的な情報発信を図ります。 ・関係課かいや民間との既存事業の連携による新たな展開を図ります。 ・英語を活用して積極的にコミュニケーションがとれる人材で溢れた佐世保市の実現を目指して取り組みます。
施策の KPI との関連性	今後、イベント性の高い事業に併せて日常的に英語に触れ、親しんでいける事業を開始・展開していくことによって、直接的にKPI達成に貢献していきます。

国際交流運動会



文化財の調査・保護・活用事業

事業内容	国・県・市指定を中心とする文化財の維持管理のほか、埋蔵文化財、近代化遺産など文化財全般の調査、保護、活用事業を行います。
事業目的	文化財の保存と公開活用を推進し、市民が文化財に触れ合う機会を提供し、郷土愛や文化財保護意識の醸成を図ります。
事業遂行上の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・近年、文化財として取り扱われる範囲が広がっており、保護対象となる文化財が増加しているほか、民間開発に伴う埋蔵文化財の調査件数も増加するなど、業務が拡大しています。 ・文化財保護団体の高齢化が進んでおり、次世代の担い手不足が深刻となっています。
今後の対応方針	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財の保存・活用に関するマスタープラン及びアクションプランである文化財保存活用地域計画(令和 7 年策定予定)に基づき、関係機関・団体と連携しながら、効率的、効果的な文化財の調査・保護及び活用を図っていきます。 ・文化財は、まちづくりや観光振興の資源としての活用も期待されているため、文化財解説の多言語化を推進し、国内外に積極的に情報発信していきます。
関連する各種プラン等	佐世保市文化財保存活用地域計画(令和 8 年策定予定)
施策の KPI との関連性	文化財の調査研究や指定等に取り組むことにより、学術的価値が明らかとなるほか、保存整備も促進され、生涯学習の場が増えるとともに、文化財保護意識の醸成や伝統文化への継承にもつながり、生涯学習事業への参加者数の増加に寄与します。

世界遺産保存整備事業

事業内容	平成 30 年 7 月に世界文化遺産に登録された「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成資産である「黒島の集落」において、文化的景観、黒島天主堂等を適切に保存活用するため、各種調査・作業を行います。
事業目的	世界遺産「黒島の集落」の構成要素の適切な保存・管理を行い、歴史ある集落を末永く後世に継承します。
事業遂行上の課題	集落の維持と地域活性化が課題です。また、世界遺産登録に伴う観光客の増加は、地域活性化につながる要素がある一方で、環境の悪化や住民と観光客との摩擦などの弊害も懸念されます。
今後の対応方針	<ul style="list-style-type: none"> ・世界遺産としての価値を保全しつつ、効果的に活用していく必要があるため、黒島地区の住民や関係機関及び関係区市町等と連携、協力しながら適切な保存・管理、各種事業を実施していきます。 ・世界遺産としての価値を広く市民に理解していただき、保護意識の醸成につなげていくため、さらなる周知啓発を図っていきます。
関連する各種プラン等	西九州させば広域都市圏ビジョン、世界遺産アクションプラン、黒島文化的景観保存管理計画
施策の KPI との関連性	世界遺産としての価値の保全や、その効果的な活用を通じて、関係機関や国・県と連携・協力することで、地域活性化や誘客が図られるとともに市民の関心も高まり、生涯学習事業への参加者数の増加に寄与します。

福井洞窟整備・発掘事業

事業内容	本市文化財の特色である洞窟遺跡群の中で、国指定史跡である福井洞窟を中心として発掘調査や史跡整備を行い、文化財の調査・保護・活用事業を推進します。
事業目的	福井洞窟を通じて本市文化財に対する理解を深めてもらい、史跡を良好に保存・活用し、次世代に継承します。
事業遂行上の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・市外に分散保管されている過去の出土資料の本市への移管が必要です。 ・福井洞窟現地と現地から離れた場所にあるガイダンス施設との連携を図るよう文化庁から指導を受けています。 ・市域全体の洞窟遺跡群と関連性を高めた保存活用計画の策定が求められています。
今後の対応方針	<ul style="list-style-type: none"> ・過去の出土資料を保管している大学との連携を継続するとともに、過去の出土資料の借用・移管を目指します。 ・保存活用計画に基づき、広く一般への周知啓発を行い、特別史跡に向けた調査・研究や洞窟遺跡群全体の調査・保護・活用を推進します。 ・史跡の保存整備やガイダンス施設の運用支援について、地元関係団体等と連携を図り、地域の財産として長く親しまれるような取組を行います。
関連する各種プラン等	福井洞窟保存活用計画(令和6年策定予定)
施策のKPIとの関連性	国史跡「福井洞窟」を適切に保存管理し、積極的に公開活用を図ることにより、郷土の歴史や文化財に対する市民の関心が高まり、生涯学習事業への参加者数の増加に寄与します。

針尾送信所保存整備事業

事業内容	重要文化財旧佐世保無線電信所(針尾送信所)施設の保存・活用を行います。
事業目的	針尾送信所を通じて本市の近代化遺産に対する理解を深めてもらい、文化財を良好に保存・活用し、次世代に継承します。
事業遂行上の課題	平成 28 年度に鎮守府のストーリーが日本遺産に認定され、針尾送信所等の近代化遺産に注目が集まっており、年々見学者が増えている状況があり、文化財としての適切な保存や良好な見学環境の整備が求められています。
今後の対応方針	平成 26 年度に策定した針尾送信所に関する保存活用計画を基に、駐車場、園路、説明板等の公開活用に関する整備を行ってきており、今後は、具体的な展示計画及び修理計画を検討・策定し、計画に基づいた事業を推進します。
関連する各種プラン等	針尾送信所保存管理計画
施策の KPI との関連性	針尾送信所施設は、日本遺産「鎮守府・佐世保」のシンボリックな存在となっており、適切に保存管理することはもとより、積極的に公開活用を図ることにより、郷土の歴史や文化財に対する市民の関心が高まり、生涯学習事業への参加者数の増加に寄与します。

文化財展示施設等管理運営事業

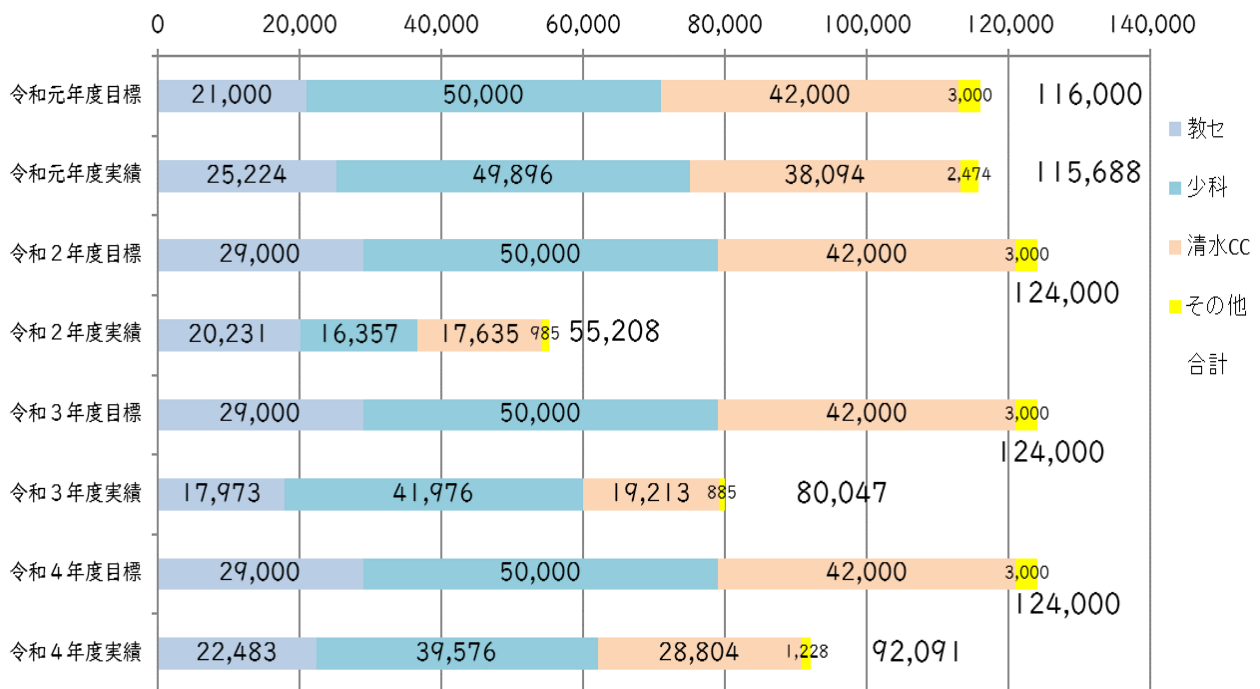
事業内容	各地区文化財展示施設の適切な管理・運営を行います。
事業目的	各地区の歴史的な特徴に対する理解を深め、郷土学習の拠点としての活用を推進します。
事業遂行上の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・本市文化財行政の推進上、分散した展示収蔵施設を集約した施設の設置の必要性は高く、地元歴史団体や文化財附属機関からも意見が上がっています。 ・事業の目的を踏まえながら、各館の効率的な運営を検討する必要があります。
今後の対応方針	これまでに検討された博物館構想や埋蔵文化財センターなどの施設について継続して研究を行いつつ、施設の老朽化がみられる展示施設については、各館近隣にある本市施設への複合化を含め、資料の展示、収蔵、管理のあり方を含め検討していきます。
関連する各種プラン等	公共施設再編計画、佐世保市文化財保存活用地域計画(令和8年策定予定)
施策のKPIとの関連性	文化財展示施設等を適切に維持管理し、郷土学習の場を提供することにより、市民が自主的に学ぶことができ、生涯学習事業への参加者数の増加に寄与します。

総合教育センター事業

事業内容	・総合教育センターの管理・運営を行います。
事業目的	・総合教育センターを構成する3館(教育センター、少年科学館、清水地区コミュニティセンター)の特性を活かし、連携を図りながら市民へ効果的に学習機会を提供できるよう施設の管理・運営を行っています。
事業遂行上の課題	・総合教育センターは、「教育センター」「少年科学館」「清水地区コミュニティセンター」における各事業展開はもとより、複合施設の特性を生かした施設運営を行っています。施設の利用推進とともに施設の経年やゼロカーボンへの取組みを念頭においた計画的な施設の維持管理を進めていく必要があります。
今後の対応方針	・総合教育センターでは、清水地区コミュニティセンターを含め、複合施設として生涯学習情報や市民ニーズ・地域課題の解決に応じた学習機会の場の提供を積極的に行うため、適切な維持管理を行っていきます。
施策のKPIとの関連性	生涯学習拠点施設として教育センター研修室及び少年科学館等施設を適切に維持管理し、安全・快適な環境の保全や、利用者数の維持、増加を図ります。

総合教育センター施設利用者数の推移

(単位:人)



少年科学館事業

事業内容	プラネタリウム番組を放映します。プラネタリウムイベント・天体観望会・科学教室・科学行事等を開催します。
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの科学に対する関心を高め、豊かな創造力と探究心を養い、未来の科学技術の発展に寄与する青少年を育成します。 ・天文に関する学習の機会を提供し、市民の科学に対する興味関心を高めます。
事業遂行上の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・学年があがるにつれ、科学教室や科学行事等への参加が少なくなる傾向が見られます。科学館来訪のきっかけづくりや魅力ある企画、さまざまな情報提供を行っていく必要があります。 ・運営費不足により、効果的な事業展開のためには、様々な工夫をしていく必要があります。
今後の対応方針	<ul style="list-style-type: none"> ・科学館来訪のきっかけづくりとなるよう、科学館だよりを隔月発行し、小中学生へ配布します。ホームページや Edu ポータルへ情報を掲載します。SNS を活用した情報提供を行います。 ・佐世保市包括連携企業や関係団体、他課と連携・協力し、効果的な事業展開を工夫します。
施策の KPI との関連性	プラネタリウムの適切な管理運営や魅力ある主催講座の実施、それを行う職員のスキルアップによって、天文をはじめとする科学学習拠点としての活性化を図り、学びに訪れる来館者数の維持・増加につなげます。



ホームページでの広報のようす

科学教室の様子(少年科学教室 りあかそび)



コミュニティセンター活性化事業

事業内容	市民のニーズや地域の課題等を据えた講座を開催します。
事業目的	市民の学習意欲の向上及び学習成果の披露や地域への還元を図るとともに、コミュニティセンター職員の資質の向上に努めます。
事業遂行上の課題	公立公民館のコミュニティセンター化(令和3年4月～)を受け、従前どおり、学習機会の提供とセンター職員の研修及び自主事業(主催講座)の展開を支援し、社会教育の担保に努める必要があります。
今後の対応方針	生涯学習の拠点となるコミュニティセンターの役割を明確化し、学びの成果を地域のまちづくりに反映できるような講座等を実施します。また、職員研修の充実を図り、資質の向上に努めます。
関連する各種プラン等	佐世保市地域コミュニティ推進計画
施策の KPI との関連性	魅力ある主催講座や地域の課題に即した講座の実施、それを行うコミュニティセンター職員のスキルアップによって、コミュニティセンターの生涯学習拠点としての活性化を図ることは、必然的に学びに訪れる来館者数の増加に繋がります。

コミュニティセンター職員研修



【政策を支える包括的な事務事業】

「人づくり」にかかる人件費

事業内容	教育長、教育委員会職員の給与費、退職手当負担金、各種手当等
------	-------------------------------

教育行政一般管理事業

事業内容	・教育委員会の運営及び教育委員会全般の管理運営を行います。 ・離島地区に保有する教職員住宅の維持管理及び、小中学校の統廃合後の跡地など、所管する公有財産の維持管理を行います。
事業目的	教職員の健全な住環境を確保し、教育環境の質的向上につなげます。
事業遂行上の課題	離島地区に保有する教職員住宅については昭和40年代から建築され、老朽化等に対応するための小規模な補修・改修工事等を行っているものの、改築や大規模な改修などによる抜本的な改善が必要な状況です。
今後の対応方針	教職員住宅について、計画的な整備・更新を行います。
関連する各種プラン等	佐世保市公共施設等総合管理計画 佐世保市公共施設適正配置・保全基本(実施)計画

社会教育行政一般管理事業

事業内容	職員を確保し、また専門委員会を開催し研究協議の場を設ける
事業目的	社会教育に関する事務事業の円滑な遂行
今後の対応方針	社会教育事業の実施にかかる円滑着実な事務処理の継続的实施

スポーツ行政一般管理事業

事業内容	佐世保市体育行政に係る事務を円滑に実施します。
事業目的	佐世保市体育行政の円滑で効率のよい運営を図ります。
今後の対応方針	佐世保市体育行政の実施にかかる円滑着実な事務処理の継続的な実施に努めます。

私立学校助成事業

事業内容	佐世保市内の私立高校に対する支援
事業目的	私立学校教育の健全な発展と本市教育の振興を図る
事業遂行上の課題	昭和 30 年に助成制度を開始してから約 70 年が経過しています。時代の変化に対応できているのか、研究が必要な状況です。
今後の対応方針	多様性が重視される現代社会において、小学校から高等学校卒業までの継続した見守り・支援を行うため、新たな支援の枠組みを構築します。
関連する各種プラン等	

奨学金充実事業

事業内容	奨学金制度の活用による就学環境の整備
事業目的	経済的理由により就学困難な者の就学を援助するため、奨学資金を貸し付けることで、教育の機会均等と有為な人材の育成を図ります。
事業遂行上の課題	少子化や国・県による教育費支援により、佐世保市奨学金の新規貸付者数が減少傾向にあります。
今後の対応方針	奨学金制度の有効活用について研究を進めていきます。
関連する各種プラン等	

【奨学金制度概要】

①基金奨学金	対象	高校、高専、専修学校、短期大学、大学
	貸付金額	公立高校 12,000 円
		私立高校・大学等 20,000 円（月額）
貸付期間	1～6 年	
②就学一時金	対象	大学等進学者の親
	貸付金額	350,000 円（1 回）
	貸付期間	3 月（進学時）

幼児ことばの教室運営事業

事業内容	幼児を対象とした言語障害通級指導教室の運営
事業目的	幼児を対象とした言語障害通級指導教室を運営し、ことばの問題で悩んでいる幼児及び保護者に対する指導・支援や相談を実施することにより、ことばの改善・軽減を図ります。
事業遂行上の課題	市内のどこからでも相談や教育・支援が受けられる状況の実現と、小学校の難聴・言語障害通級指導教室との連携による指導・支援の充実が求められています。
今後の対応方針	幼児への指導・支援の充実に加え、教育相談や保護者会の内容を工夫し、事業の周知や保護者ニーズへの対応を一層充実させます。

小学校管理運営事業、中学校管理運営事業

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校、中学校及び義務教育学校における点検・保守等、施設管理全般を行います。 ・市立小・中学校及び義務教育学校の管理運営、施設管理全般に要する経費を管理します。(学校の施設維持管理等に係る光熱水費や業務委託料の支出、図書や教材等教育活動で使用する備品等の購入他)
事業目的	<p>児童生徒が安全で充実した学校生活を送るために必要な環境を、効果的かつ効率的に整えます。</p>
事業遂行上の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・学校施設の保有する設備などの保守点検業務については、労務費等の経費が年々増加している状況です。 ・学校施設だけでなく、浄化槽や高電圧受変電設備など、大型設備についても老朽化が進んでいます。 ・学校での多様な課題や環境変化に対応するため、各種の経費を要しています。 ・児童数の動向等に左右されますが、効率的な予算執行を念頭に、質を維持しつつ、コスト縮減に努め、安定的かつ効果的な学校運営を引き続き図っていく必要があります。
今後の対応方針	<ul style="list-style-type: none"> ・設備等の保安・点検については、安全性の確保を図ったうえで、コストや効率的な面で最善と思われる方法で整備を行います。 ・設備等の整備にあっては、コストや効率的な面で妥当と思われる方法で整備を行います。 ・学校での経費節減意識を高めつつ、コスト縮減により義務教育環境の質が低下することのないよう、効果的かつ効率的な経費の支出を行います。
関連する各種プラン等	

小学校施設維持改修事業、中学校施設維持改修事業

事業内容	小学校、中学校及び義務教育学校における学校施設の小規模な整備を行います。
事業目的	学校施設を適切に維持管理することにより、小学校、中学校及び義務教育学校における安全・安心な教育環境を確保・維持します。
事業遂行上の課題	現在、学校教育に求められる機能や役割が多様化・複雑化している中、学校施設や設備について、適時維持改修を行う必要があります。 校長会、PTA などからの要望に基づき小規模な修繕や改修等を進めているものの、限られた財源内で、全ての要望に対応することは難しく、事後的な対策を講じる案件が発生している状況です。
今後の対応方針	学校施設の健全化のため、老朽化対策・防災機能の強化対策を計画的に、また、予防保全の視点をもって進めることにより、コストの平準化、安全・安心な教育環境の確保を実施していきます。
関連する各種プラン等	佐世保市学校再編計画【第Ⅰ期】(再改定版) 佐世保市公共施設等総合管理計画 佐世保市公共施設適正配置・保全基本(実施)計画

小規模改修事例(一部)

【外部・内部仕上げ等】 雨漏り補修工事

【外構・その他】 遊具改修

天井等補修工事

フェンス補修

渡り廊下屋根補修工事

防球ネット補修

トイレ壁タイル補修工事

プール床面補修

【設備等】 配管補修工事

【給食室】 給食室給水管補修

電話設備改修工事

給食室漏水改修

浄化槽ポンプ他取替工事

給食室水栓取替

体育館アリーナ照明取替工事

		修繕業務 件数	小規模改修 件数	給食室関連 件数	総計 件数
小学校	R2	54	97	20	171
	R3	59	95	16	170
	R4	45	115	14	174
中学校	R2	20	103		123
	R3	14	53		67
	R4	21	82		103

小学校児童助成事業、中学校生徒助成事業

事業内容	就学に必要な経費の助成(就学援助費及び特別支援教育に係る就学奨励費)、通学に係る経費の補助を行います。
事業目的	就学に必要な経費の助成及び通学費の補助を行うことにより、保護者の経済的負担軽減を図り、児童生徒が等しく教育を受けられることを目的としています。
事業遂行上の課題	経済的に厳しい家庭が多く存在しており、保護者の教育負担軽減のため、今後も継続した経済的支援が必要です。
今後の対応方針	必要な世帯が確実に受給できるように、現行の手法を継続しつつ、オンライン申請の導入を図る等、更なる保護者の申請負担軽減を図っていきます。
関連する各種プラン等	

就学援助費受給者の推移及び認定率（準要保護＋要保護）

		H30	R1	R2	R3	R4
小学校	認定者数(人)	2,184	2,326	2,382	2,387	2,359
	認定率(%)	15.82	17.04	17.60	18.06	18.25
中学校	認定者数(人)	1,244	1,274	1,328	1,333	1,284
	認定率(%)	18.75	19.50	20.31	20.31	19.56
合計	認定者数(人)	3,428	3,600	3,710	3,720	3,643
	認定率(%)	16.77	17.83	18.48	18.80	18.69

人権講座事業

事業内容	教育集会所やコミュニティセンターで、人権・同和教育啓発講座を開催します。
事業目的	・市民の人権・同和問題に対する理解と認識を深め、人権意識の向上を目指します。 ・社会教育施設である教育集会所の管理・運営を行います。
事業遂行上の課題	LGBT 等に対する偏見や SNS 上の誹謗中傷など、新たな人権問題が存在しており、時代の動きに応じた社会の理解を促す周知・啓発が必要です。
今後の対応方針	市長部局や学校教育と連携を図り、人権教育の充実に努めます。
関連する各種プラン等	佐世保市人権教育・啓発基本計画

人権啓発講演会



成人式典事業

事業内容	20歳を対象とした成人式典を開催します。
事業目的	対象者に大人としての自覚を促すとともに、新たな門出を祝福することを目的とします。
事業遂行上の課題	来場はしても、式典自体には参加しない方も見受けられるため、式典の趣旨を十分に周知し、より多くの参加を呼びかける必要があります。
今後の対応方針	成人式典検討会の委員を募集し、対象者の意見をうまく取り入れながら、式典内容の充実を図ります。

成人式典



子どもの安全対策事業

事業内容	子どもを事故から守る協議会や子ども 110 番の家との連携を密にし、学校・家庭・地域社会が協力・連携して組織的な安全教育活動の展開を図っています。
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・通学路等の安全確保や、安全教育の充実により事故を未然に防ぎます。 ・協議会の開催を通じて、関係者相互の情報共有と協力連携体制の強化を図ります。
事業遂行上の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・登下校時における通学路の安全対策（防犯含む）は喫緊の課題であり、関連諸機関等地域社会との連携協力体制について一層の強化が必要です。 ・児童生徒の事故（生活事故・非行事故・交通事故・犯罪被害など）の対応が必要です。 ・学校、家庭、地域社会の連携のさらなる強化が必要です。
今後の対応方針	学校、家庭、地域社会との連携を図りながら、子どもが安全で充実した生活を送れるように引き続き事業を実施していきます。
関連する各種プラン等	

学校保健管理事業

事業内容	園児、児童生徒及び教職員の健康診断、健康管理実施並びに学校環境衛生の適正を図ります。
事業目的	健康教育の推進を図り、学校保健活動の円滑な実施に対応することにより、園児・児童生徒及び教職員が健康を維持し、集中して学習や運動に取り組むことができるよう事業を実施します。
事業遂行上の課題	教職員のストレスチェック制度受験の徹底が必要です。
今後の対応方針	事業目的を念頭に、引き続き安定的かつ効果的に事業を実施します。

【歯と口の衛生週間：図画・ポスター展表彰式】



【学校保健研究大会】



【デンタルフェスティバル】



【性教育研修会】



学校給食事業

<p>事業内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の小・中学校及び義務教育学校に、安全安心でおいしい給食の提供を行い、児童生徒が給食を生きた教材として、食を正しく理解できるようにします。 ・献立作成、食材発注、調理、配送等、学校給食全般にかかる事業を行います。 ・給食施設の維持管理面においては、各種設備点検、計画的な設備機器の更新を図り適切な管理運営に努めます。 ・給食に従事する職員が、常に衛生面に留意し、安全でおいしい給食を提供します。 ・学校給食費における公会計により、学校給食費の徴収、管理業務を行います。
<p>事業目的</p>	<p>安全安心な給食の提供を図るために必要な整備を実施します。</p>
<p>事業遂行上の課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校給食室の調理機器等備品の多くは耐用年数を迎えており、安全安心な給食を提供するために計画的な更新が必要です。 ・学校給食費を負担している保護者に、学校給食のあり方や給食費について理解してもらい、学校給食費の未納者を減少させ、収納率を向上させる必要があります。
<p>今後の対応方針</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校給食室の調理場や備品類の老朽化に対応するため、更新手続きに対応していくとともに、施設集約等の検討を行う必要があります。 ・学校給食費の未納者に対して、督促をしても支払わない対象者へは「法的措置」をとる等、収納率向上に向けた対応が必要です。
<p>関連する各種プラン等</p>	<p>「佐世保市立学校給食実施方針」 「佐世保市公共施設適正配置・保全実施計画」 「第4次佐世保市食育推進計画」</p>

【学校給食の内容】



【佐世保市学校給食センター】



(子ども未来政策)

【施策3】幼児教育・保育の充実

施策の目的

子どもが充実した幼児教育・保育サービスを受けられ、また、保護者が子育てと仕事を両立できるようにすることを目的としています。

問題点の整理

保育所等の待機児童について、平成 17 年度から年度当初には発生していないものの、年度途中において解消するまでには至っていない状況にあります。また、ライフスタイルや就業形態等が多様化する中、幼児教育・保育へのニーズもきめ細かなものに変化しています。

一方、乳幼児期は人格形成の基礎を培う大事な時期であることから、幼児教育・保育において、質の確保が重視される傾向にあります。

問題解決の方向性

幼児教育・保育における量の確保と質の向上に取り組むとともに、市民ニーズに応じた多様な事業・サービスの展開を図ります。

施策の目標

KPI (重要業績評価指標)	現状値 (令和 4 年度)	目標値 (令和 9 年度)
保育所待機児童数(10 月 1 日現在)	0 人	0 人

● 幼児教育・保育における量の確保と質の向上

安心してこどもが施設を利用できるよう、既存施設の老朽化に伴う改修への支援及び保育士等の処遇改善などによる保育人材確保策により、地域の実情に応じた幼児教育・保育の量を確保するとともに質の向上を図ります。

また、幼児教育センターをはじめとして、幼児教育・保育全般に関する調査・研究を行うとともに、保育士等に対する各種研修・講座の開催や保育所等における保育内容の確認等を通じ、幼児教育・保育の質の向上を図ります。

● 幼児教育・保育における多様な事業・サービスの展開

共働き家庭の増加や多様な就労形態に応じた保育ニーズに対応できる体制を充実させるとともに、障がいのある子どもや医療的ケアが必要な子どもなど、支援を必要とする子どもの健やかな育ちを支えるための施策の充実を図ってまいります。

公立幼稚園管理運営事業

事業内容	公立幼稚園及び幼児まどか教室の管理・運営を行います。
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・公立幼稚園を円滑に運営し、小学校以降の子どもの発達を見通しながら、幼児教育を通して園児の心身共に健やかな成長を支えていきます。 ・発達に心配のある就学前の幼児が通級し、在籍している園の集団の中でも適応しようとする力を伸ばします。 <p>(幼児まどか教室:発達に心配のある幼児の通級教室)</p>
事業遂行上の課題	子どもの育ちをめぐる環境の変化、家庭における価値観の多様化に応じた幼児教育の推進をしていく必要があります。
今後の対応方針	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭・地域社会・幼稚園・小学校における連携を図り、園児の日々の生活や発達・学びの連続性を確保していきます。 ・幼児まどか教室での活動を通し、友達との関わりや自己コントロール力を身につけられるよう指導したり、保護者の相談等に対応したりしていきます。 ・幼児教育センターの実践園として質の高い幼児教育を提供します。
関連する各種プラン等	第2期新させばっ子未来プラン
施策の KPI との関係性	幼児教育に係る多様なニーズに対応するよう努めることで、KPI の達成に寄与します。



幼児教育センター管理運営事業

事業内容	<p>本市の乳幼児の健全な育成を目指し、幼児教育・保育の充実推進及び子育て支援等に資することを目的とします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼児教育・保育全般に関する調査・研究事業 ・教職員や保育者等の研修事業 ・子育て相談・子育て支援事業
事業目的	<p>幼児教育・保育に係る関係者が幼児教育・保育に対する理解や専門性を高めるとともに、乳幼児を子育て中の保護者等が、安心して子育てに取り組めるよう支援します。</p>
事業遂行上の課題	<p>平成 27 年度から「子ども・子育て支援新制度」の実施、平成 30 年度から「幼稚園教育要領」等改訂3法令の施行、令和元年度から「幼児教育・保育の無償化」の実施、令和 5 年度から「こども基本法」の施行など、取り巻く環境の急激な変化に伴い、幼児教育・保育の質の向上を図ること、子育て支援に関して正しい情報を周知していくこと等が求められています。</p>
今後の対応方針	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児教育・保育全般に関する調査・研究を担う施設として、関係機関と連携し、調査・研究を行うとともに、幼児教育・保育施設及び小学校へ研究結果の情報を発信します。 ・幼児教育・保育に関する研修拠点として、研修内容や実施方法等の検討を行うとともに、「西九州させば広域都市圏」の連携事業として、関係自治体の保育者等を対象とした研修会等を開催します。 ・関係機関と連携し、「保幼小連携接続カリキュラム」の有効活用や必要な見直し等を通じ、全市的に保幼小連携を推進します。 ・特別支援教育に関する研修会等の実施や特別支援学校、まどか教室、子ども発達センター等の関係機関との連携を通して、特別支援教育等を担う保育士や幼稚園教諭等の資質向上を図ります。 ・遊びの広場を通して、乳幼児とその保護者のニーズを把握しながら、必要に応じて内容を見直し、子育て支援の充実を図ります。
関連する各種プラン等	<p>第 2 期新させばっ子未来プラン 西九州させば広域都市圏ビジョン</p>
施策の KPI との関連性	<p>幼児教育・保育に対する理解や専門性を高める研修体制を整え、幼児教育・保育の質の向上を図り、幼児教育・保育に係る関係者等の確保に繋げることで、必要な供給量を確保し、KPI の達成に寄与します。</p>

資料編

用語の解説

No.	初出	用語	解説
D I K い う き こ し す ち ふ や れ		DX	
		ICT	
		KPI	
		インクルーシブ教育	
		ウェルビーイング	
		共生社会	
		コミュニティ・スクール	
		シビックプライド	
		社会指標	
		スクールカウンセラー	
		スクールソーシャルワーカー	
		地域学校協働活動	
		地域コミュニティ	
		不登校特例校	
		夜間中学校	
		レジリエンス	